



発行・京都障害者スポーツ振興会
題字 芝田 徳造

福知山での障害者シンクロ・水泳教室の一日を振り返って

京都障害者スポーツ振興会

山 副 スヘノ

昨年、暮れも押し迫っての12月13日(日)に福知山で水泳教室が開かれました。

振興会の水泳専門部から4名、障害者シンクロチーム(コスモスから4名、キッズから10名)、計18名。そして地元福知山では小学生や初めてという方、ボランティアなどを含めて、なんと30名もの人が参加されました。

まず、プールにあったアクアスティック、カラーボールを使ってゲームで楽しみながら体や気持ちをほぐして水に慣れていきましました。そして、「もっとプールに入っていたい」、「何かしたい」という気持ちが高まってきたときに、一旦水から上がり、障害者

シンクロをみていただきました。ソロが二つ、一つは今年のナイスシンクロ賞をもらった人の演技、次はキッズ・(中学生もいますが親子チーム)の演技を見てもらいました。

そして「自分もやってみたいな」という気持ちが高まってきたところで、「みんなでシンクロをしてみよう」と全員が一斉にプールに入りました。

ドラえもん曲に合わせてみんな楽しく、表情豊かに歩いてポーズ、泳いでポーズ、みんなの手を繋いでポーズ、輪になってポーズとリズムシンクロに一生懸命でした。最後に模範泳法や泳げる人の競争などとして終わり、とても充実

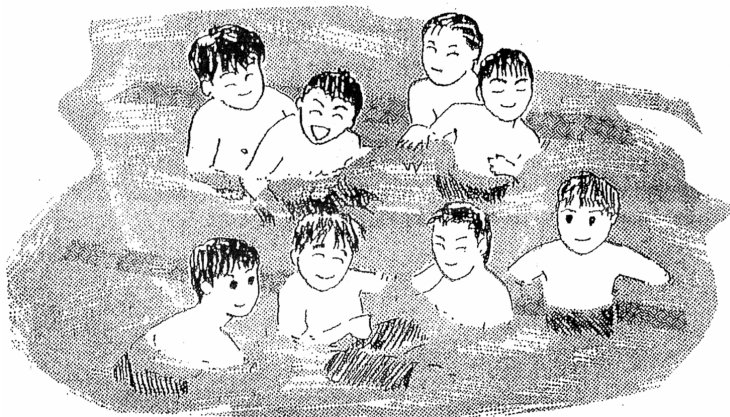
した一日でした。

今回の取り組みは福知山市の主催で、福知山市社会福祉協議会・両丹日々新聞の後援でしたが、参加者を募るために「両丹日々新聞」に広告を出していただいたことで、30人(ボランティアも含めて)も来てくれたことは主催・後援団体のご協力があったの事でしょう。私たちもガンバラなくてとはと改めて痛感しました。

また、この催しがここまでのどり着くまでには、福知山市在住のOさんの精力的な動きがありました。Oさんは「体の中に鉄板が入っている」といいながらも更なる記録に挑戦し続けています。スポーツマンです。そしてご自身だけがスポーツを楽しむのではなく「誰かが気兼ねなくスポーツを楽しめる場所が必要だ」と言い続ける信念の方でもあります。その一つが福知山市営プールでした。障害者が使用する上で、いろいろ制限がある中で、少しでも制限を緩和してもらいながら、気兼ねなくスポーツを楽しむのにはプールが最適、そしてプールでは「こんな楽しみ方も

あるよ」と紹介する機会ができたらと日夜奮闘された結果が今回の取り組みでした。

Oさんと私たちとは、2004年に出会って2005年に全国大会とご一緒しているお話をする中で、福知山での水泳教室を2007年、2008年、今年と3回実施してきました。これからは、「呼ばれていく」のではなく「専門部から出かける」場ができればいいなと願う今日この頃です。



行事予定	2月	20(土)	第21回全国車いす駅伝競走大会開会式等	グランドプリンスホテル京都	来月の つどいは 3 / 14 第2日曜日
		21(日)	第21回全国車いす駅伝競走大会競技・閉会式	京都市内駅伝コース	
			219回障害者水泳のつどい	伏見港公園プール	
	28(日)	城陽障害者スポーツのつどい	サン・アビリティーズ城陽		
	3月	7(日)	第27回視覚障害者京都マラソン大会	京都市西京極陸上競技場周辺	
		9(火)	丹波障害者スポーツのつどい	丹波自然運動公園	
10(水)		第15回京都ゆうあいフライングディスク大会	京都市障害者スポーツセンター		
京都障害者スポーツ振興会ホームページ				TEL/FAX075-712-7010	
http://web.kyoto-inet.or.jp/people/spo-shin/ (2010年1月31日に一部更新)					

スズ振ルネサンス 23

〜心でつなぐ活動を〜
京都障害者スポーツ振興会

副会長 水谷 裕

今月21日には、北は宮城県から南は沖縄県までの23都府県・地域から28チーム出場を得て、「全国対抗高校駅伝競走大会」と「全国対抗女子駅伝競走大会」と並ぶ『京都の三大駅伝』のひとつに位置づけて、毎年恒例となった「全国車いす駅伝競走大会」が行われます。

この車いす駅伝競走大会も、今回で21回目を迎え、10年を一区切りとして三廻り目に入ります。

ここ10年来30チーム前後で推移をしている参加チーム数を増やして、名実ともに『全国区』の大会となるよう努めています。やはり、今回も残念なことに30チームには2チーム切っていました。

参加し易い環境づくりの方策を検討し、工夫を重ねてきました。が、駅伝の難しさというか、各都道府県内で、標準タイム以上のメンバー（選手）を5名以上揃えることは、各地でのスポーツ環境など、様々な条件が整わなければ、参加が困難なことなのです。

今年は久しぶりに沖縄県がチームを編成し、出場してくれるという朗報が届いたことを喜んでいたら、昨年出場していた県が、メンバーを揃えられずにチームを編成ができずに、出場を断念するなど、その年その年で状況が変わるのが現在の実情なのです。様々な自らを取り巻く壁を乗り越えて、厳冬の都大路を疾走する全国からのゲストたちに、心から声援を送って欲しいものです。

昨年は、関係者誰も予想だにできなかったことがありました。それは、平成7年（1995）の第6回大会で優勝して以来、2位、3位、4位を低迷していた京都Aが、ゴールとなる西京極陸上競技場のゲートをくぐってからもなお、多くの競技関係者の予想に反し、ここ何年も覇者として君臨してその立場を揺るぎないものとしていた「大分A」を見事かわして優勝したことでした。

この「車いす駅伝」に携わってきた地元関係者にとつて、こんなに良い結果が残せたことは、嬉しい話題として久しいものでした。最初から、関わっている者としては、なおさら、

人一倍感慨深いものでした。

こういふ言い方をすれば、「京都A」の選手諸君に失礼に当たるとも知れませんが、出来れば今年に連覇を果たして欲しい。そして、私たち関係者は言うまでもなく、応援していただいてきた府・市民の皆さんの期待に応えて欲しいものです。

振興会からは、この「車いす駅伝」に当日だけで、百余名のスタッフが関わり、大会を支える活動に従事してはいますが、残念ながら、振興会の全体で支えているようには思えないのです。

スズ振ルネサンス(2)(7)(8)などで、振興会が、組織化されるとともに分業化が進み、現在の振興会の活動は、個々の専門部が自分の守備範囲のみの事業をこなしていれば、他の専門部のエリアまで気にしなくても振興会の事業はどんどん消化されていくような仕組みになつてしまい、振興会全体を見なくても済むようになってきていると書きました。

人たちと事務局に任せるのではなく、京都障害者スポーツ振興会の一人ひとりが全体として支える活動をしてこそ意味があり、わが京都を代表する選手が安心して、心おきなく、昨年の覇者として大会に挑めるのではないのでしょうか。

人と人との関わりを大切にしてお互いを支え、事業を行うことこそ、京都障害者スポーツ振興会の求めるところであり、基本とするところを忘れないで欲しいものです。

ゆうあいボウリング大会

日時	1月23日(日)
場所	マスターズボウル新田辺
優勝	志津川 (宇治市)
二位	吉田 知史
三位	鷲 晋也
四位	高木 敏之
五位	高木 敏之
六位	高木 敏之
七位	高木 敏之
八位	高木 敏之
九位	高木 敏之
十位	高木 敏之
十一位	高木 敏之
十二位	高木 敏之
十三位	高木 敏之
十四位	高木 敏之
十五位	高木 敏之
十六位	高木 敏之
十七位	高木 敏之
十八位	高木 敏之
十九位	高木 敏之
二十位	高木 敏之
二十一位	高木 敏之
二十二位	高木 敏之
二十三位	高木 敏之
二十四位	高木 敏之
二十五位	高木 敏之
二十六位	高木 敏之
二十七位	高木 敏之
二十八位	高木 敏之
二十九位	高木 敏之
三十位	高木 敏之
三十一位	高木 敏之
三十二位	高木 敏之
三十三位	高木 敏之
三十四位	高木 敏之
三十五位	高木 敏之
三十六位	高木 敏之
三十七位	高木 敏之
三十八位	高木 敏之
三十九位	高木 敏之
四十位	高木 敏之
四十一位	高木 敏之
四十二位	高木 敏之
四十三位	高木 敏之
四十四位	高木 敏之
四十五位	高木 敏之
四十六位	高木 敏之
四十七位	高木 敏之
四十八位	高木 敏之
四十九位	高木 敏之
五十位	高木 敏之
五十一位	高木 敏之
五十二位	高木 敏之
五十三位	高木 敏之
五十四位	高木 敏之
五十五位	高木 敏之
五十六位	高木 敏之
五十七位	高木 敏之
五十八位	高木 敏之
五十九位	高木 敏之
六十位	高木 敏之
六十一位	高木 敏之
六十二位	高木 敏之
六十三位	高木 敏之
六十四位	高木 敏之
六十五位	高木 敏之
六十六位	高木 敏之
六十七位	高木 敏之
六十八位	高木 敏之
六十九位	高木 敏之
七十位	高木 敏之
七十一位	高木 敏之
七十二位	高木 敏之
七十三位	高木 敏之
七十四位	高木 敏之
七十五位	高木 敏之
七十六位	高木 敏之
七十七位	高木 敏之
七十八位	高木 敏之
七十九位	高木 敏之
八十位	高木 敏之
八十一位	高木 敏之
八十二位	高木 敏之
八十三位	高木 敏之
八十四位	高木 敏之
八十五位	高木 敏之
八十六位	高木 敏之
八十七位	高木 敏之
八十八位	高木 敏之
八十九位	高木 敏之
九十位	高木 敏之
九十一位	高木 敏之
九十二位	高木 敏之
九十三位	高木 敏之
九十四位	高木 敏之
九十五位	高木 敏之
九十六位	高木 敏之
九十七位	高木 敏之
九十八位	高木 敏之
九十九位	高木 敏之
百位	高木 敏之

他出場チーム

志津川 (宇治市)
みけ(八幡市)
ふくちゃん(八幡市)

第7回京都障害者チャンピオン卓球大会

日時	1月31日(日)
場所	京都市障害者スポーツセンター
男子1部一位トーナメント	中出 将男(伏見区)
二位	弘田 隆一(南区)
三位	中山 昌一(右京区)
男子2部一位トーナメント	高橋 利也(鳴滝支援)
二位	虫賀 貴史(右京区)
三位	石坂 達也(宇治市)
男子3部一位トーナメント	平野 孝吉(白河支援)
二位	一ノ尾 健太(聾学校)
三位	渡辺 琢磨(聾学校)
女子1部リーグ戦	倉田 翔子(城陽養護)
二位	升田 波止美(上京区)
女子2部一位トーナメント	岩佐 喜志子(山科区)
二位	岩隈 美穂(左京区)
三位	川辺 桃子(右京区)
女子3部一位トーナメント	櫻野 久美子(城陽養護)
二位	岩田 早苗(右京区)
三位	森 ふさ(西京区)
サウンドテーブルテニス	(男子の部)
優勝	杉野 敏明(左京区)
二位	久保 賢治(伏見区)
三位	松下 郡晟(西京区)
(女子の部)	
優勝	三浦 豊子(下京区)
二位	上野 智恵(右京区)